

# Sports Net

# ちば

## 2026年4月号

New Japan Sports Federation in Chiba Prefecture

2026年4月15日

「スポーツは平和とともに」  
新日本スポーツ連盟千葉県連盟  
〒263-0024 千葉市稲毛区穴川3-1-17  
Tel 043-287-7353 Fax 043-256-1454  
URL <http://njsf-chiba.perma.jp>  
E-mail [njsf1970chiba@gmail.com](mailto:njsf1970chiba@gmail.com)  
発行人 園川 峰紀  
通巻 282号

## 明るく、楽しく、皆で盛り上がる大会へ！！

## 春季空手道大会開催



2026年3月29日（日）千葉県スポーツセンター武道場にて「2025年度新日本スポーツ連盟春季空手道大会」を開催いたしました。

370名を超える選手に加え、約100名の大会役員・スタッフ、そしてご父兄や道場関係者の皆様にご来場いただき、会場は終始活気に満ちた大変盛況な大会となりました。

本大会は「明るく楽しく皆で盛り上がる大会」をテーマに、コート近くでの応援を可能とし、会場が一体となって楽しめる環境づくりを大切にしております。

また、学年・男女別に加え、初級・上級のカテゴリー分けを設けることで、空手を始めたばかりの初心者から経験豊富な選手まで、それぞれが安心して実力を発揮できる大会運営を行っております。

回を重ねるごとに参加者の技術レベルは着実に向上し、千葉県内でも指折りの規模と質を誇る大会として認識されるようになりました。これもひとえに、ご参加いただいた皆様、

ご支援くださる関係者の皆様のお力添えの賜物です。

おかげさまで今回の大会も大きなけがなく無事に終えることができました。改めて深く感謝申し上げます。今後とも本大会への変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次は大会視察において頂いた沖縄伝統空手道・少林寺流空手道研究会・外(はし)立(だて)正富さんの感想です。

『初心者から上級者まで多くの参加者で活気のある大会ですね。会場も広く、運営も各所に配慮がされてスムーズに進められていると感じました。表彰でトロフィー等渡す際の子供さんたちの表情が良いですね。全国スポーツ祭典空手演舞大会が今年9月27日（日）に静岡で開催予定ですので千葉からも是非参加して頂けましたら嬉しいですね。』

空手協議会 八木広輔

## ウォーキング協議会 3月例会

# 「龍神伝説の里を歩く」

3月25日（水）あいにくの雨模様の中、印旛沼ほとりの「房総のむら」を目指してウォーキングを実施しました。

参加者は園川理事長をはじめ総勢11名。



当日は参加者の脚力や天候を考慮し、園川理事長に車を出していただきJR成田線・下総松崎駅で合流しました。

出発前には、ウォーキング協議会関東ブロック主催の講習会で学んだ内容を活かし、入念に柔軟体操を実施。

その後、車部隊とウォーキング部隊に分かれて出発しました。



車部隊は房総のむらを経由し、龍神伝説の里である「龍角寺」を参拝。その後、古墳時代後期（6世紀～7世紀前半）では国内最大級の岩屋古墳や国指定重要文

化財・旧学習院初等科正堂を見学し、ウォーキング部隊の到着を待ちました。



一方、ウォーキング部隊は、印旛沼湖畔の田園風景を楽しみながら坂田ヶ池総合公園を目指しました。「胸を張り良い姿勢で歩く」「五感を働かせる」「足の裏でしっかり地面を蹴る」といった講習内容を意識しながらの実践となりました。



公園内ではスイセンや花時計を楽しみつつ休憩。その後、龍角寺古墳群（総数約110基）の中

もひととき大きな岩屋古墳へ向かいました。岩屋古墳の周辺は「風土記の丘・古墳ひろば」として整備・保存されています。

房総のむらでは葛餅をいただきながらの休憩後、「風土記の丘資料館」までウォーキングを続け、資料館内見学および古墳ひろばの散策を行いました。

昼食は房総のむら内のめしや「かどや」にて「雷うどん」を堪能しましたが、その後雨脚が強



まったため、帰路につくこととしました。園川理事長の車により駅まで3往復していただき、無事にスタート地点の下総松崎駅へ到着しました。

本日の歩数は約12,000歩。日々の継続的なウォーキングや足の筋力トレーニングの重要性を改めて確認する例会となりました。

<県連盟理事 日野正生>

# 県内球春スタート! ～～第60回野球協リーグ戦開幕～～

桜の蕾があちこちで膨らみ始めたポカポカ陽気の中、3月15日（日）稲毛海浜公園野球場（千葉市美浜区/A/B面）で第60回全国軟式野球千葉県大会開幕戦が9チームの参加で開催されました。



栄町クラブZ（右）対 稲毛タイガース

今年初参加の「千葉レイダース」対「フランシェ」の一戦。レイダースはフランシェに対し、投げては四死球3・ノーヒットノーラン、打っては5本塁打を含む派手な攻撃で11対0、4回ワールドで初戦を飾りました。

また、例年リーグ線では常に上位成績を占めている「千葉Meteo」「栄町クラブZ」は着実な試合運びで順調な勝利でスタートしました。

優勝候補の一角、「Smokers」は大会運営に協力的なダブルヘッダーを受け入れてくれた開幕戦でした。初戦の対リクセル戦は、出塁した走者を後続打線が確実に返す理想的な試合運びで勝利。



Smokers（右）対 CUBEリノベーション



続く対FC戦では前半の立ち上がり、初戦の疲れがでたのか？打線の勢いがなく、なかなか得点できなかったものの、後半持ち味の打撃を取り戻して連勝！攻撃力・守備力も年々

アップが見られた事からも今後の試合が楽しみです。

Smokers・中嶋友貴  
監督「昨年、県ではそれなりの成績を残すことができたが、関東大会で涙を呑み全国大会（北海道・旭川）に千葉から出場できなかった口惜しさを今年こそは晴らしたい！」

## A面【第1試合】

	1	2	3	4	計
フランシェ	0	0	0	0	0
千葉レイダース	2	6	0	3	11

## A面【第2試合】

	1	2	3	4	5	6	計
CUBEリノベーション	0	1	0	0	0	0	1
Smokers	2	0	3	0	1	X	6

## A面【第3試合】

	1	2	3	4	5	6	計
Smokers	0	0	0	0	1	2	3
FC	0	0	0	1	0	0	1

## B面【第1試合】

	1	2	3	4	5	6	計
千葉Meteo	0	3	0	2	1	0	6
隼	0	0	0	0	0	0	0

## B面【第2試合】

	1	2	3	4	5	6	計
稲毛タイガース	0	0	0	0	0	0	0
栄町クラブZ	1	0	0	0	2	X	3

# 渡辺 伸明さん

テニス協議会会長

今回紹介する方は県連盟協議会の中でも最も活発に活動している協議会の一つ「千葉県テニス協議会」会長職・渡辺伸明さんです。一見すると強面の風貌ですがテニスにかける情熱は人一倍、インタビューの端々に「テニス命」の姿が見て取れました。



生まれも育ちも千葉県。高卒後暫くは東海方面に出向くも、その後は千葉市に戻り地元を据えて活動。テニスとの

縁は「軟式テニスの中・高校・社会人で8年、硬式テニスは個人レッスンを受け独学で学びました。

40年程前鈴木守弁護士（第一法律事務所）と知り合ってサークルを作り、その後医療関係者や法律関係者とテニスを通じて交流を深めました。」なるほど筋金入りのプレーヤーなんですね！

最近大病されたそうですが？との問いに「20歳の時に交通事故で膝を壊しスポーツは再起不能と言われましたが、リハビリを兼ねてテニスを始めました。60歳で胃癌手術を行い、胃の全摘手術でガンは完治しましたが、手術の後遺症で何度か入院しています。」大病を患ってもテニスを続ける不屈の意思を感じました。

テニス協との関わり合いは「2017年からテニ

ス協事務局に参加。前任者の後を引受け事務局体制を作りました。

会員の知恵でHPやメール等大会参加方法を工夫して好評を得ています。

テニス協立ち上げ当初は、県南地域（木更津・君津等）からの参加も有り、当時参加したメンバーが今では地元協会の中心で活躍しています。」なかなかの知恵者ですね！



会員へのメッセージ！「会員個々の競技力には得手・不得手がありどうすればうまくこなせるかという点に苦勞しています。ゲームも楽しいですが、大会の準備から運営まで全てを会員の力でやり試合の出来る喜びを知ってもらいたいと思います。」どこまでも選手目線での対応。

多くのテニス愛好者がテニス協主催大会に参加されている理由がここにありました。



県連盟への要望は？「県連盟が行っている千葉県や千葉市に対しての施設改善等の要求実現を会員の皆さんに知ってもらえる方法を工夫して欲しい。若い世代で宣伝などが得意な人を探すのも方法かも」ありがたいアドバイスを頂きました。

余談ですが渡辺さんは現職のタクシー運転手。ある日突然乗りあわせる時があるかもしれません！その時は勿論安全運転で！

(文責 園川)

# 理事会報告

4月4日（土）天台のスポーツ科学センターにおいて、53期第4回となる常任理事会を開催いたしました。

当該理事会の開催目的は来る4月18日に開催される新日本スポーツ連盟千葉県連盟第54定期総会の議案討議と運営方法などについて協議することでした。

会議冒頭、過日亡くなられた徳田顧問を悼むため黙祷を出席者全員で捧げました。

## 【協議内容】

1号議案：私たちを取り巻く情勢

- ・ジェノサイドなどの過激な表現を避けてほしいとの要望が出されました。
- ・見るスポーツの役割等についても一定の評価をしてほしいとの意見がありました。
- ・平和を巡る情勢では幅広い意見も加味したものに、先鋭的にならないでとの指摘がありました。

2号議案：2025年活動経過及び総括

- ・スポーツ連盟は共産党なのかという質問があり、常任理事会からは組織として支援を行ったり受けたりしていないことの説明があり、出席理事の方からも「30～40年ほど前はそんな雰囲気もあったが、今は感じない。」との発言もありました。

3号議案：決算報告

- ・様式を予算に合わせるよう指摘がありました。

5号議案：2026年度方針

- ・特段の指摘はなく原案通り総会議案として提出することを確認。

6号議案：2026年度予算

- ・カンパや寄付に頼らない財政を謳っている割には寄付の見込額が多いのではないかと指摘を受け、予算額を10万円に減額しました。
- ・報酬（人件費）部分を増やし、事務局の強化若しくは手当等の引き上げを検討します。
- ・新たに「組織継承・育成費」の科目をおこし、世代的継承を果たすための一助とします。

7号議案：旅費に関する規定の改正

- ・これまで、停止していた「日当」について、4時間を基準に支給する方向に改正する議案提案の承認をいただきました。

## 【その他】

○ 各協議会の代議員確保状況を報告していただきました。

いくつかの協議会から代議員の選出が厳しいため、代議員を理事が兼任する旨の表明がありました。

○ 青葉の森リレーマラソンの進捗状況

- ・参加チームが152チームとなり昨年を20チームほど上回った。

○ 千葉市と県に対する要請について

- ・千葉県からは文書回答が来たが、内容に不明瞭な部分があったため、追加で要請する。
- ・千葉市からは回答が来ていない為督促することとした。

## スポーツアラカルト

### WBC 野球の国・地域別対抗戦から見る独占配信の不公平感

2023年、前回大会は大リーグ、ドジャースの大谷翔平選手他海外で活躍する日本人選手、そしてプロ野球界からの代表選手の参加出場もあり、日本戦は全試合40%の視聴率を越えて見事世界一を成し遂げました。

さて 今回のWBC大会は国内でのTV放映配信は、米国の大手動画配信サービスNetflixが有料で独占配信し、国内地上波をみられませんでした。

プロスポーツが興行的なのは理解しますが、

スポーツは社会的文化という側面もあります。

今回のように関心の高い国民的なスポーツイベントをお金を支払った特別な人しか見られない、そんな不公平！？独占を許していいのか？

このままでは今後、夏季・冬季オリンピックはじめサッカーの世界カップ、テニスのウィンブルドン選手権などの国内の関心の高い競技、試合等のスポーツ観戦の行方が心配されます。



県連盟副理事長 田久保 孝一

# SPORTS CALENDAR

## 4月

4月11日(土) バレーボール関東ブロック大会 駒沢五輪体育館  
4月12日(日) 野球関東大会  
4月19日(日) 野球協リーグ戦 (有吉球場)  
4月25日(土) テニスなのはな大会男子I 稲毛海浜  
4月26日(日) テニスなのはな大会女子I 高浜  
4月29日(水・祝) スリーダブルス卓球大会 花島体育館  
野球協リーグ戦 犢橋・稲毛海浜  
4月8日(水) 四役会議  
4月16日(木) 常任理事会  
4月18日(土) 県連盟定期総会 (スポーツ科学センター)  
4月19日(日) 県卓球協議会定期総会  
4月23日(木) 野球協運営委員会

## 5月

5月3日(日) テニスなのはな大会混合D (高浜庭球場)  
MIXバレー春季大会兼全国大会予選(松山下)  
5月4日(月祝) テニスなのはな大会女子S (高浜庭球場)  
5月5日(火祝) テニスなのはな大会男子S (高浜庭球場)  
5月6日(水振休) テニス混合D3ペアチーム対抗  
5月9日(土) テニス370チーム対抗男子 (稲毛海浜)  
5月16日(土) テニス350チーム対抗女子 (稲毛海浜)  
5月17日(日) テニス350チーム対抗女子 (青葉の森)  
5月24日(日) 千葉・青葉の森リレーマラソン  
5月13日(水) 4役会議  
5月21日(木) 常任理事会

## MLBも、NPBも、 そして千葉県野球協にも球春到来！

今年も各地で白球を追いかけるシーズンが巡ってきました。MLBには今年デビューする岡本和真選手(ブルージェイズ)、村上宗隆選手(ホワイトソックス)、今井達也投手(アストロズ)などの新戦力や大谷翔平選手はじめ多くの日本人選手の活躍が期待されています。一方、NPBでもセパ両リーグで連覇を狙う阪神・ソフトバンクを中心に熱い戦いが連日繰り広げられています。また、私たちの足元の千葉県でも野球協リーグ戦が始まり長いシーズンの向け選手たちの躍動が聞こえてきます。

3年前のWBC決勝戦での大谷投手とクラウト選手の手に汗を握るシーンが今でも鮮明に覚えている読者も多いのではないのでしょうか？今年もNPB 選りすぐりの陣容で臨んだ侍ジャパンでしたが、残念ながらベスト8どまり。優勝したのは大リーガー選手を多数輩出し、日本に逆転勝ちした南米・ベネズエラでした。そのほかに注目を浴びたのはイタリア代表。18名の大リーガーが揃っていたことからその躍進ぶりが伺えます。

しかしながら大会運営には多くの問題が。例えば四つの1次リーグは組合せの抽選もな

く決められたり、C組の日本は全てナイター、他チームはナイター翌日に昼間の試合が強いられたり、決勝トーナメント戦では最後まで日本が米国と当たらない組み合わせ等。国際大会なら国際競技団体(IF)が運営するのは一般的ですがWBCは大リーグが運営していることで矛盾が生まれる原因との指摘もあります。

そのほかに日本ではテレビ中継がなく有料のインターネット動画配信でしか見られなかったことから前回のよう気軽に見られなくなったことです。この原因はWBCを主催する米大リーグ機構と大リーグ選手会が日本の交渉窓口を通すことなく動画配信会社と契約してしまったことにあります。開催から20年たった今、国際的にも認知度が高くなったことから運営方法を見直す時期に来ているとの批判も聞こえてきます。

手前味噌ですが千葉県野球協リーグ戦はニューフェースの参画もあり好ゲームが展開されています。球場に足を運んでいただけたら選手達にも気合が入りますのでよろしくお願ひします。



理事長の独り言